

## 2012年2月 清水イチゴ狩りラン

### 基本データ

クラブラン実施日	2012年2月19日(日)
クラブラン名称	清水イチゴ狩りラン
コース概略	静鉄線「新清水駅」⇒ 清水区増(ぞう)イチゴ農園 ⇒ 伊豆石倉庫群 ⇒ マリンターミナル⇒ 日本一低い鉄橋 ⇒ 江浄寺 ⇒ 静鉄線「新清水駅」
集合場所	静鉄線「新静岡駅」からサイクルトレインに乗車して静鉄線「新清水駅」へ
クラブラン担当者名	O湖
レポート担当者	T崎
参加者	13名 T崎、U美夫妻、H本、O寺、W邊、H立、N久、Y野、N川、T川、Y部、O湖
天候	晴れ、ほぼ無風、小春日和

### レポート本文

海沿いの道を進むと、道沿いの山に段々畑のイチゴハウス。イチゴって細い茎が地面を張っていて、一口大のイチゴがころがっているものだと思っていましたが、ここのは違いました。石垣が段々になっていて、垂直に立ちあがった石垣の壁から太〜い茎が出て、そこからイチゴが垂れ下がっていました。なるほど、だから石垣イチゴね。一口では入りきらないイチゴが、わんさかになってました。甘〜いイチゴをお腹いっぱい食べて幸せ！！



石垣だから日当たり抜群！だからこんなに甘いんだ。「あ〜あ！お腹いっぱい！10年分イチゴ食べた！（何パック食べただろう…）」と、ハウスから出て後ろを見たら青い太平洋、きらきら光る駿河湾。相模湾とは違って濃い青色。このハウスは、暖房なしのイチゴハウスで太平洋の温かさで育っているそうです。食べ終わってから気づいたのですが、こんなきれいな海を背にイチゴだけを見ていました。あーあ、もったいない、イ

チゴ食べながら駿河湾見ていたら、もっともっと幸せだったに違いない！

イチゴ農家の方としばし談笑。「イチゴ農家の仕事は一年中」と聞いてビックリ！！イチゴがなっている時期だけじゃないんだ～。

走る道道、野菜の無人販売所。中途半端な主婦もやっている私は、こういうのには敏感。新鮮でおいしそうな野菜が目に入り、買ってしまいたい衝動に駆られました。でもリーダーが先導してくれている列を乱すわけにもいかない…。またネギ忍者、大根忍者になって走るわけにもいかない…。しばし葛藤、その後泣く泣くあきらめました。驚いたことに(この辺りでは当然なのでしょうが)、ミカンも販売していました。この地方は暖かいんですね～。

清水ママチャリライドのスタッフの方々には、走りながら清水のことを教えていただきました。先導するリーダーと後ろから説明してくださるサブリーダー。時には自転車を止めて、リーダーがしばし解説。港近くの大きな古い倉庫街。ひとつの倉庫だけは扉が開いていて、中を覗くとなんと木造。いぶされたような古い柱や梁が美しかったです。ああ、良いもの見た！



あっという間に別世界で過ぎた一日でした。エキサイティングな一日だったのに、残念なことが…。なんとグループを先導してくれた、解説してくれた清水ママチャリライドのスタッフの方々の名前を覚えていない…。なんてもったいない！きっと名札を付けてくれていたんでしょに！後悔先に立たず。次回からは名前を反芻しながら走ろうと固く心に誓いました。お昼に輪になってグループで食べたら覚えられるかな？先導してくれた知的イケメンのお兄さん、解説してくれたベテラン自転車乗りの紳士(自転車の本を執筆されている？)、ありがとうございました。他のグループのスタッフの方々もみんなエネルギーで、たくさんお話しさせていただきました、楽しかったです。私、前日までひどく咳こんでいたのですが、不思議なことに、帰ったら治ってました。清水の素敵なエネルギーを吸い込んだからかな…。

今回私は、初めての輪行でした。早朝の出発のため、近隣の JR 駅までタクシーで

(これじゃ輪行じゃないけど…)。静岡駅で自転車を組み立てる時には、ブレーキがはまらず、冷や汗をかきましたが、U美さんの奥様を初め、YMCCのメンバーの方々のアドバイスを頂き、無事終了しました(帰路はちゃんと輪行しました)。やった～！ばんざ～い！！U美さんの奥様は勝利の女神様です。また一緒にしたいです。私、ほんの2ヶ月前までは、「どうやって自転車を電車に載せよう？」の状態から抜け出せずにいました。その後O湖師匠の教えを受け、暖かくプレッシャーをいただけたお陰で、どうかここまで成長できました。O湖師匠を始め、YMCCメンバーの方々に感謝しております。今は、「足跡が背中を押してくれる」ことを実感しています。今後ともどうぞよろしく願いいたします。



追伸:忘れちゃいけない、一生に一度あるかないか(?)のサイクルトレイン。「電車の中に自転車がごろごろ」の景色は実に新鮮でした。外の風景よりも車内の風景に見とれました。日本全国の鉄道がサイクルトレインになりますように！



(この後ろにY野さんとO湖さんの特別レポートが続きます。)

# イチゴ狩り

静岡市清水区 久能山

2012. 2. 19 (日)

1. 集合 JR 静岡駅 @ 9:45 駅前 CONCOURSE で自転車系且立て
2. 静岡鉄道 静岡駅へ移動 清水メンバーに迎え入れらる
3. サイクルトレン乗車 静岡駅 → 清水駅 約 25分 両駅で駅職員歓迎受ける
4. 清水駅 駅 OPEN SPACE で両メンバー集合 (しみずママチャリ・YMCC) FULL MEMBER とする。車座を作り、GROUP MEMBER, GROUP LEADER 点呼、紹介。両 GROUP LEADER 挨拶
5. 清水駅 → イチゴ園 SCHEDULE / ROUTING 確認・諸注意事項

イチゴ畑は 2 車線の道路を隔て駿河湾に面した僅かな傾斜地、周囲には大陽光を遮る物は皆無。  
 土壌は段々畑、側面を空間射コンクリートブロック、肥沃な土で満たされている。  
 畑空間は、VINYL SHEET で保温し、底部開放自然通風換気がなされていた。  
 通水は、畝(うね)に沿ってパイプが敷設され、パイプには適当間隔に穴がある(2~3mm HOLE)  
 イチゴ株は、コンクリートブロックの空面に植付けられている。  
 入園時、へた(帯)入れ用プラスチック容器と一緒に CONDENSED MILK (Mini cup) が配られる。  
 イチゴは、十分な糖度があり、そのまま食した方が口中に FRESH 感が伝わり来る。

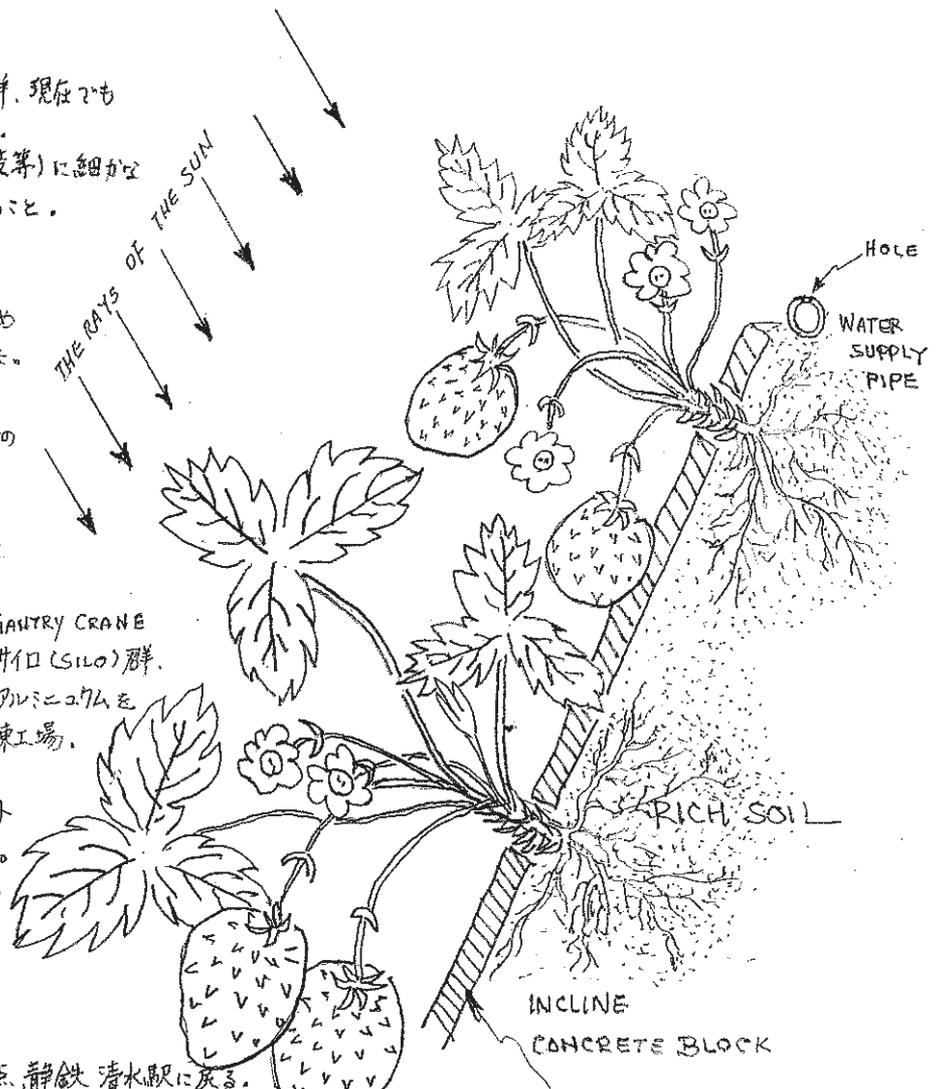
## 6. 清水マリンターミナルへ

途中清水港の歴史的な倉庫群、現在でも機能する保税上屋倉庫を見学。  
 当時強度、倉庫環境(湿度対策等)に細かな設計思想が取り入れられたとのこと。

(建工) 梁(はり)、桁  
 (壁) 伊東産出の石  
 当日は日曜日荷の入出庫がないため人っ子入はいない寂しい境界であった。

普通の入出庫が盛んな活況時の訪門が望まれる。

マリンターミナル中階屋上で昼食  
 周囲半周を見渡すと先ず一番遠くに白色に塗られた GANTRY CRANE (門型クレーン)、食用油製造のサイロ(SILO)群、そして近くにアルミの原料鉱石からアルミニウムを一貫製造する日本で唯一の精錬工場、日軽金が通っている。  
 日本が今注目しているメタンハイドレート(METHANE HYDRATE)、E&P 源。  
 この探査船の停泊港が清水、数日前に出発した。  
 見たかった!



## 7. 終り良ければ"おめでたし"

江浄手を後に、この合同サイクリングの出発点、静鉄清水駅に戻る。  
 帰りのサイクルトレンを待つ間、談笑の時間があった。一部メンバーとの別れには一抹の寂しさもあった。  
 慰労会には JR 静岡駅構内店が用意されていた。しみずと YMCC メンバーは対面する席配置。しみずの面々との GENERATION GAP はあったか? 思えば "自転車は楽しかった。セルグラスは少々大き目だったようだが、何回乾したのか...!!  
 2/19(日) - - - 11/11日だった!!!

2012. 3. 1. 吉野

## 共同企画「イチゴ狩りラン」について

YMCC 側担当者：S おおご

「しみずママチャリライド」のみなさん、いろいろお世話になりました。じつに楽しいサイクリングでした。準備段階から下見調査、当日の運営、慰労会まですべてを催行していただきまして、あらためてお礼申しあげます。

このたびの YMCC2 月クラブランは、おそらく YMCC 有史以来初となる合同サイクリングでした。大きな特色として、以下の点を挙げることができます。

1. 社会人クラブ「しみずママチャリライド」のみなさんと一緒に走れたこと
2. 地区特産のイチゴを賞味する「イチゴ狩り」によって深く懇親できたこと
3. 合同ランに静岡鉄道線「サイクルトレイン」を実現し、乗車できたこと
4. 東日本大震災の復興募金「ママチャリティー募金」に参加したこと
5. 慰労会で意見交換し、さらに深く懇親できたこと

「しみずママチャリライド」では、いつも清水の街を案内していただいております。そのなかで紹介される要所毎に、街の歴史や歴史上の人物、地域の経済などを学ぶことができます。

今回はイチゴ狩りをしてから、清水港にある「伊豆石倉庫」を見学しました。耐火性に優れ、風化しにくい伊豆石を建材として造られた石蔵のことで、現在も多数が稼働しています。

その後「マリンターミナル」に場所を借りて昼食、巴川沿いに移動して「日本一低い鉄橋」と呼ばれる JR 線の鉄橋をくぐり、「江浄寺」をガイドしていただきました。このお寺では、家康公の嫡男信康にかける無念に涙を誘われます。戦国時代の非情な掟とはいえ、実の子を殺すことで信長との同盟を保った家康の苦悩を思うと、他人事とはとても思えませんでした。

「サイクルトレイン」は、自転車を輪行しなくとも完成車のまま車内に持ち込める自転車専用列車です。静岡鉄道（株）さんのご協力を得て実現しました。「しみずママチャリライド」スタッフの折衝力、政治力に感嘆します。この車内で横一列に座り、隣同士、お向かいさん同士でおしゃべりするのが楽しい。たとえ初対面でも、同じサイクリングという遊びで友好できることをうれしく思います。

そしてイチゴが美味しかった。太平洋の暖流と、陽あたりのよい久能山の南斜面に立地する温室。この好条件がこの美味を保証するのでしょうか。農園のお姉さんによると、農家の手間と愛情をかけた作業があってこそその収穫なのだから。

イチゴ農園では、この日のために休業までしていただいて、私たちをもてなしてください

ました。まことに頭の下がる思いです。

「ママチャリティー募金」によって、震災被災地の復興支援をするボランティア団体「セーブ イワテ」に協力しました。自転車という遊びにも、復興支援の一助となれる力があるのですね。このあたりは慰労会の席でもしみじみと語られました。サイクリングという遊びを通して社会を考え、行動する姿勢に共感します。

清水と横浜とは、近代化以降も港によって発展してきたことで、共通した基盤を持っているといえましょう。2011 年東日本大震災の際には、福島第一原発の放射能による廃水を貯留するため、清水港の海釣り公園として使用されていた「メガフロート」が現地へ派遣されており、このメガフロートは、曳航される途中で横浜のドックへ入り、貯留槽として整備されました。このこともすくなからぬご縁かと思えます。

昨年 2 月の JR 清水駅前広場での出会いから始まった合同ランでした。  
これからも友好を続け、学ばせていただきたいと思えます。  
「しみずママチャリライド」のみなさん、ありがとうございました。  
そしてこれからもよろしくお願いいたします。

以下のブログに上記の記事が投稿されております

『しみずママチャリライド』

『ママチャリティー募金のご報告』

<http://sizuokamamatyari.eshizuoka.jp/e864821.html>

『イチゴ狩りライド開催』

<http://sizuokamamatyari.eshizuoka.jp/e864819.html>

そして彼らの情報発信力に感嘆いたします。

地方新聞に FACE BOOK ですから、硬軟自在ですね。

<http://www.facebook.com/photo.php?pid=953280&l=0336f1875f&id=264801126895422>

次のページは、この企画のフライヤー(チラシ)です。

以上、S おおご

しみずママチャリライド

**SMCR** Shimizu  
Mama  
Chari  
Ride...



ヨコハマミナトサイクリングクラブ

**YMCC** Yokohama  
Minato  
Cycling  
Club

< YMCCコラボ企画！ 久能 石垣いちご イチゴ狩りRUN!! >



2012.2.19sun

10:30START 雨天中止

集合場所・受付時間／静岡 静岡鉄道 新静岡駅改札口 > 9:45受付開始

清水 静岡鉄道 清水駅改札前 > 10:15受付開始

参加費／2,000円(税込) ※当日、会場にてお支払いください。

乗車券／700円(税込) ※サイクルトレインをご利用の方。

持ち物／自転車、雨具(途中降雨の場合)、お昼ご飯

タオル、帽子、お水等、体調管理の準備をお願いします。

受付方法 裏面にてご確認ください。

受付定員 20名(定員満了になり次第、受付を終了させていただきます。)

受付締切 2月10日(金) 24:00



下記のブログでスタッフの活動をご覧ください。

<http://sizuokamamatyari.eshizuoka.jp/>

CYCLE TRAIN

ママチャリライドへ行こう! 静岡鉄道サイクルトレインが運行!!

しみずママチャリライドに合わせて、車内に自転車を持ち込める電車『静岡鉄道サイクルトレイン』が運行されます。遠方からのご参加の方は、是非ご利用ください。

時刻表		出発時刻	到着時刻
往路	新静岡駅発→新清水駅着便	10:10	10:31
復路	新清水駅発→新静岡駅着便	15:35	15:56

※静岡鉄道サイクルトレインは、途中停車致しませんので、ご注意ください。※上記の2本以外では、自転車を持ち込む事はできません。

静岡アースデイ自転車ライド

しみずママチャリライド

【お問合せ先】 しみずママチャリライド実行委員会 Mailアドレス: mama.chari@live.jp

主催: しずおか・モビリティ研究会 (<http://shizumobi.eshizuoka.jp/>)

協力: 静岡鉄道(株) (<http://shizutetsu.co.jp/index.html>) YMCC(ヨコハマミナトサイクリングクラブ) (<http://www.ymcc-kanagawa.org/>)  
ファミリーマート新清水店